

2013年9月期 第2四半期 決算説明資料

2013年5月

フィンテック グローバル株式会社

(東証マザーズ:8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

2013年9月期 第2四半期 連結業績

(単位：百万円)	2012年9月期 上半期 (A)	2013年9月期		2013年9月期 上半期 (B)	前年同期比 (B) - (A)	2012年9月期 通期
		第1四半期	第2四半期			
売上高	1,451	243	364	608	△843	2,038
売上総利益	810	208	327	535	△274	908
営業利益	△164	△249	7	△242	△78	△974
経常利益	△138	△217	41	△176	△37	△915
四半期(当期)純利益	△462	△148	83	△64	397	△1,274

✓ 全般的な営業・決算概況

✓ 【企業投資】

中小型の投資エグジットを複数件実行。アセットマネジメントでも、成功報酬を受領。大型投資事案は継続保有。FINTECH GIMV FUNDの企業投資回収で320百万円、不動産投資回収で522百万円といった大型投資回収による売上貢献があった前年同期に比べ、大幅減収。

✓ 【投資銀行業務】

第2四半期の各種アレンジメント案件のクローズ数は第1四半期比で微増に留まったものの、新規受託は順調。前期にアセットマネジメントを受託した地方都市の市街地活性化プロジェクトを端緒として、地域金融機関、事業者との関係構築が進む。公共財関連事業で培った地方自治体との親密な関係も生かし、全国各地での横展開も図る。

✓ グループ再編

✓ フィンテックグローバル証券(FGS)の全株式を譲渡。関係会社株式売却益24百万円を計上。

✓ 業績不振であったFGIキャピタル・パートナーズ(FGICP)の株式70%を譲渡し、持分法適用関連会社とする。経営体制を一新し、当社及び株式譲渡先の(株)テンダネスと連携して、新たな投資運用サービス構築を目指す。

セグメント別業績

単位：千円	2012年9月期 第2四半期		2013年9月期 第2四半期		増減		(注) 売上高はセグメント間取引を含む。 主な連結会社	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
1	投資銀行事業	820,350	126,740	142,394	104,557	△677,955	△22,182	フィンテックグローバル (FGI)
2	アセットマネジメント事業	124,766	△140,604	140,850	29,607	16,083	170,211	フィンテックアセットマネジメント (FAM)
3	その他投資先事業	575,246	225,261	250,311	△75,346	△324,935	△300,608	ベルス、Crane Reinsurance
4	公共財関連事業	118,722	△52,793	78,650	△4,631	△40,072	48,162	パブリック・マネジメント・ コンサルティング (PMC)
	合計	1,639,085	158,603	612,206	54,186	△1,026,879	△104,417	
	調整額	△187,162	△322,741	△4,043	△296,811	183,119	25,929	
	連結PL計上額	1,451,922	△164,137	608,162	△242,624	△843,759	△78,487	

連結子会社であったフィンテックグローバル証券(FGS)の株式譲渡により、同社の行ってきた投資銀行事業を当社で引続き行うこととしている。これを契機に報告セグメントの区分方法の見直しを行い、当第2四半期よりFGSが行ってきた「投資銀行事業」と、当社の行う「プリンシパルインベストメント事業」の2つの報告セグメントをあわせて「投資銀行事業」としている。なお前第2四半期は、当該変更後の報告セグメントの区分に基づき作成している。

1 FGIがFAM組成ファンド(FGI戦略投資ファンド)及びベンチャー企業の社債へ新規投資。投資回収では、FGI戦略投資ファンドの企業投資で複数の中小型の投資エグジットがあり、収益計上。なお、大型投資事業は、対象会社の業績が好調なため全持分売却を一時見送りとし、更なる価値向上を図っていく方針。各種アレンジメント案件の第2四半期のクローズ数は第1四半期と比べ微増であったものの、引合いは順調。地方自治体、地域金融機関、事業者への働きかけを活発化。地方の金融機関や再開発、地域活性化の財務アドバイザーとして、地元密着のファイナンス手法を提案。今後、全国で横展開を図る。売上高は、前第2四半期に不動産投資で522百万円の大型回収があった影響で、大幅減収。

2 FAMは、企業投資に係るファンドの投資回収により、ファンドの運営者として成功報酬を獲得。また、不動産AMの新規獲得により受託資産残高は増加。FGICPIは、顧客である年金基金を取り巻く環境が厳しく、受託資産残高の積上げが見込めないと判断し、体制を一新すべく、(株)テンダネスに株式の70%を譲渡し、持分法適用関連会社とする。FGICPIは、今後、新たな投資運用サービス構築を目指す。

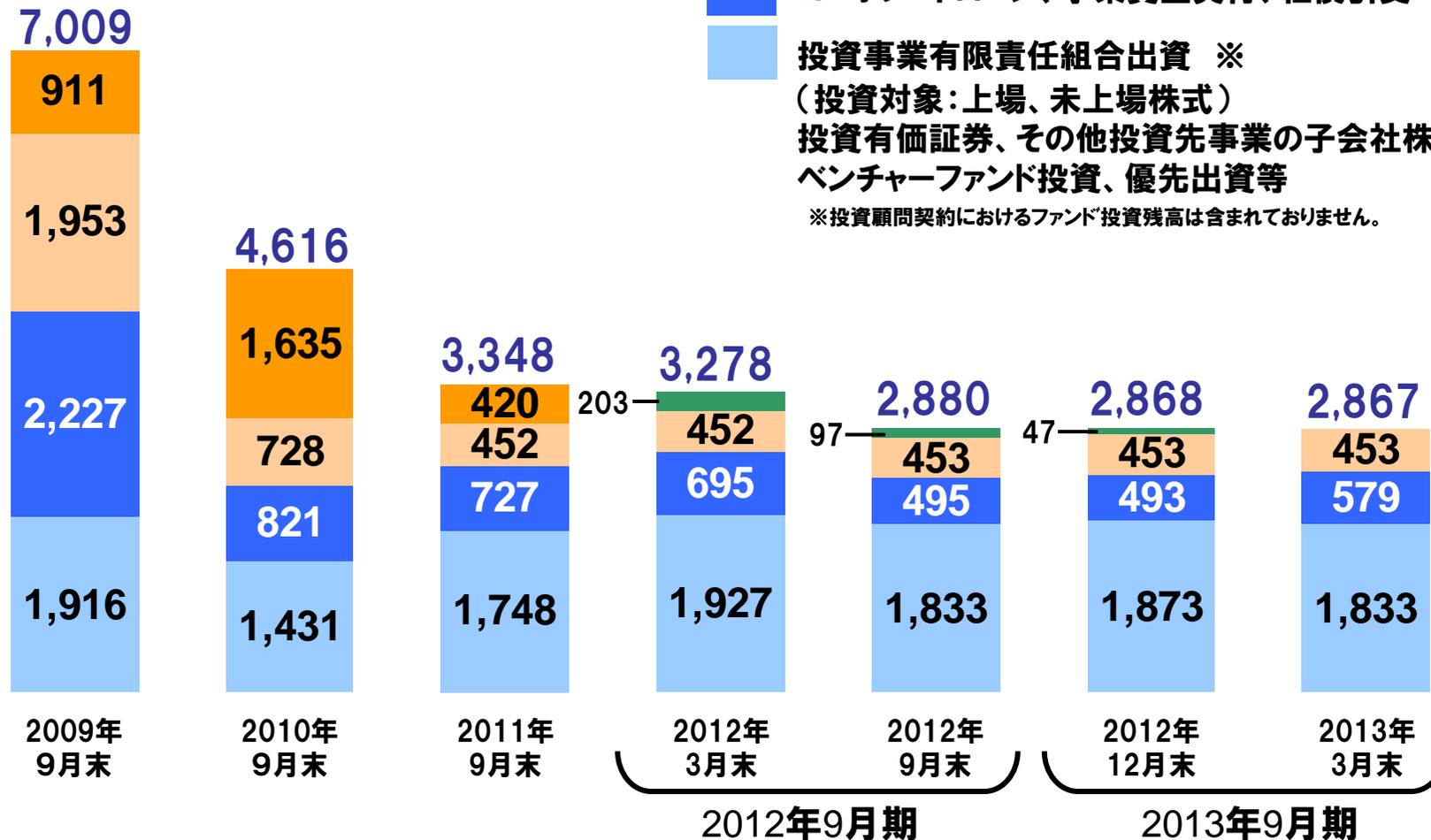
3 ベルスは、持家サービス部門が分譲マンション・住宅建築等の紹介料収入が引続き好調を維持。賃貸サービス部門・社宅業務部門は、既存顧客の異動減少等の影響を受けるが、一方で新規クライアントから社宅管理業務を受託するなど、積極的な営業を展開。Craneは、前期までに交付された勘定書により当第2四半期連結累計期間に対応する経過保険料、保険金支払及び経費を計上。2013年1月にHardy Underwriting Limited等から再保険契約に基づき1,455百万円の支払を求める仲裁の申立てを受ける。Craneはその請求内容を不当と考え、その妥当性を裏付ける説明やデータを要請し、正当な支払義務の発生する金額の認定を仲裁手続において主張していく方針。なお当セグメントでは、前第2四半期にFINTECH GIMV FUND(当期より連結除外)による投資先企業売却で320百万円の売上があったため、減収となっている。

4 PMCは、2012年12月12日付で(株)システム ディに自治体向け公会計パッケージソフトの開発・販売等に係る事業を一部譲渡し、システム開発・保守関連の売上が減少するも経費が大幅に削減。事業譲渡先の(株)システム ディと連携して、引続き自治体に営業展開を図り、主力である公会計導入コンサルティング事業に注力しつつ、公会計システム販売による収入も得ることで単体で黒字化することを見込む。

プリンシパルインベストメントのポートフォリオの推移

(単位：百万円、全額引当の債権を除く金額)

2013年9月期第1四半期よりベンチャーファンドのFINTECH GIMV FUND (FGF) を連結から除外しております。情報の連続性を保つため、2012年9月期以前についても、FGFを連結から除外したものとして表示しております。



オルタナティブファンドへの投資(当社グループが運用)

販売用不動産(証券化商品含む)

不動産投資案件向け貸付、出資

コーポレートローン、事業資金貸付、社債引受

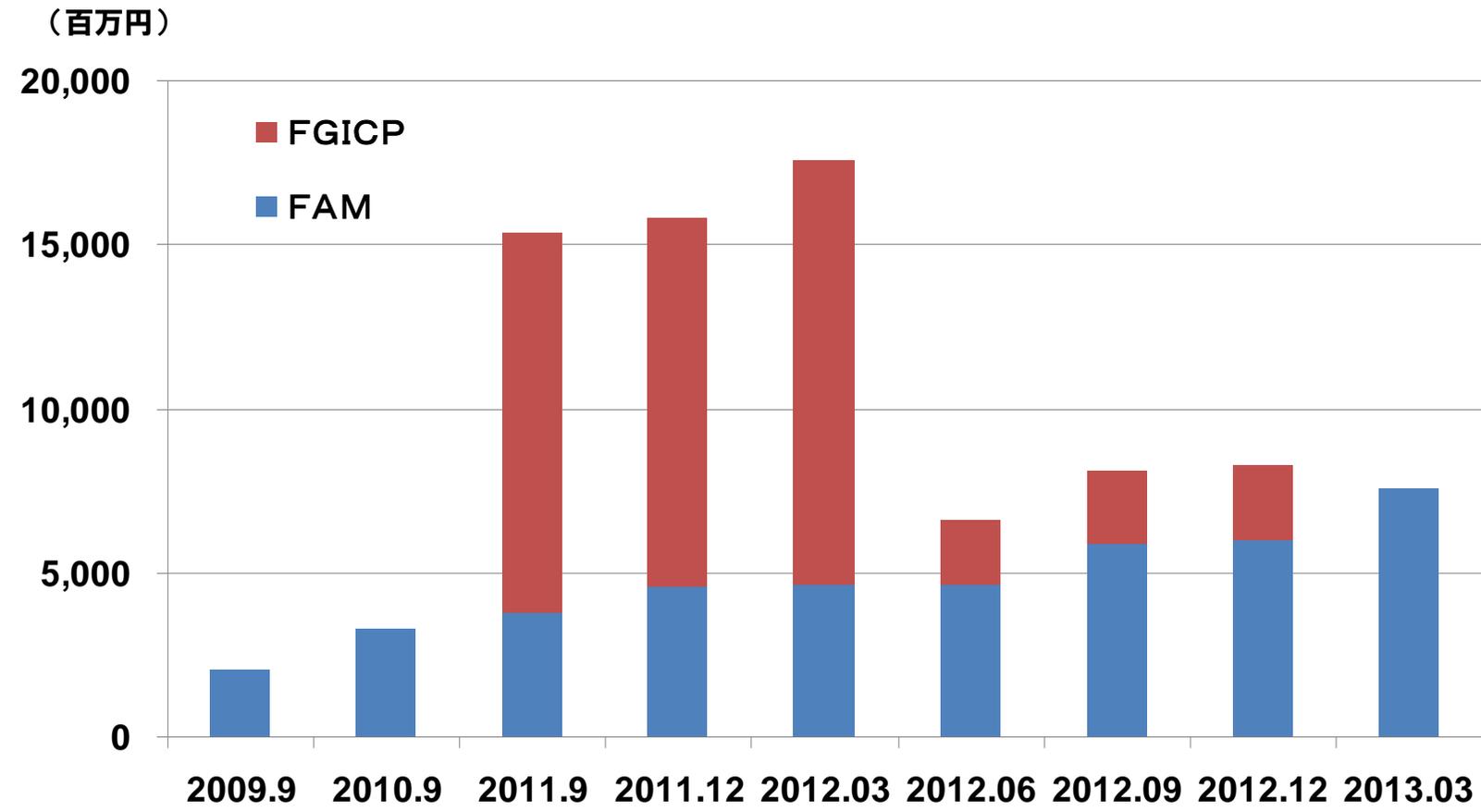
投資事業有限責任組合出資 ※

(投資対象: 上場、未上場株式)

投資有価証券、その他投資先事業の子会社株式等
ベンチャーファンド投資、優先出資等

※投資顧問契約におけるファンド投資残高は含まれておりません。

アセットマネジメント事業の受託資産残高(AUM)の推移



↑
↑
2012年9月期
↑
2013年9月期

フィンテック アセットマネジメント (FAM) の子会社化
 FGIキャピタル・パートナーズ (FGICP) の子会社化
 FGI CPの連結除外

【当社が出資するFINTECH GIMV FUNDの資産額 (2012年12月末純資産25百万ドル) は含んでおりません】

連結貸借対照表

資産の部

	12年9月期	13年9月期 第2四半期	増減
流動資産	5,722,554	4,287,199	△ 1,435,355
1 現金及び預金	2,522,754	1,621,557	△ 901,196
売掛金	132,127	182,496	50,369
1 営業投資有価証券	2,400,089	1,822,209	△ 577,879
繰延税金資産	7,089	6,689	△ 400
営業貸付金	2,480,482	2,462,838	△ 17,644
その他	205,914	123,117	△ 82,796
貸倒引当金	△ 2,025,903	△ 1,931,710	94,193
固定資産	695,386	642,120	△ 53,265
有形固定資産	151,253	143,987	△ 7,265
無形固定資産	280,177	225,404	△ 54,773
投資その他の資産	263,955	272,728	8,773
資産合計	6,417,941	4,929,319	△ 1,488,621

1 主にFGFの連結除外による減少

2 再保険事業での保険金支払による減少

3 FGFの連結除外による為替換算調整勘定のマイナスの解消

4 FGFの連結除外による少数株主持分の減少

負債の部

(単位: 千円)

	12年9月期	13年9月期 第2四半期	増減
流動負債	807,893	813,484	5,591
買掛金	24,151	43,845	19,693
1年内償還予定の社債	16,000	16,000	0
短期借入金	40,000	—	△ 40,000
預り金	474,164	471,627	△ 2,537
未払金	136,695	117,778	△ 18,916
その他	116,881	164,232	47,351
固定負債	1,977,386	1,671,208	△ 306,177
社債	56,000	48,000	△ 8,000
繰延税金負債	83,335	74,576	△ 8,758
退職給付引当金	99,310	106,448	7,138
2 保険契約準備金	1,648,449	1,424,239	△ 224,209
その他	90,290	17,943	△ 72,347
負債合計	2,785,279	2,484,692	△ 300,586

純資産の部

株主資本	2,543,061	2,414,094	△ 128,966
資本金	2,312,517	2,312,517	0
資本剰余金	5,183	5,183	0
利益剰余金	277,772	115,596	△ 162,176
自己株式	△ 52,412	△ 19,203	33,209
その他の包括利益累計額	△ 180,749	△ 345	180,403
その他有価証券評価差額金	△ 2,333	△ 345	1,987
3 為替換算調整勘定	△ 178,416	—	178,416
新株予約権	18,005	1,699	△ 16,306
4 少数株主持分	1,252,344	29,179	△ 1,223,164
純資産合計	3,632,661	2,444,627	△ 1,188,034
負債純資産合計	6,417,941	4,929,319	△ 1,488,621

連結損益計算書

	2012年9月期 第2四半期累計	2013年9月期 第2四半期累計	(単位: 千円) 増減
売上高	1,451,922	608,162	△ 843,759
売上原価	641,890	72,411	△ 569,479
売上総利益	810,031	535,750	△ 274,280
販売費及び一般管理費	974,168	778,375	△ 195,793
営業損失(△)	△ 164,137	△ 242,624	△ 78,487
営業外収益	29,393	1 68,494	39,101
営業外費用	4,255	2,229	△ 2,026
経常損失(△)	△ 138,999	△ 176,359	△ 37,359
特別利益	1,051	2 110,386	109,335
特別損失	161,113	1,382	△ 159,731
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 299,061	△ 67,355	231,706
法人税等	7,904	△ 2,377	△ 10,282
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 306,965	△ 64,977	241,988
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3 155,329	△ 47	△ 155,377
四半期純損失(△)	△ 462,295	△ 64,929	397,366

1 為替差益64百万円の計上

2 (株)パブリック・マネジメント・コンサルティングの事業譲渡益66百万円、
フィンテックグローバル証券(株)の関係会社株式売却益24百万円

3 FINTECH GIMV FUNDの連結除外により、少数株主利益(又は少数株主損失)の影響が減少

参考資料

- 個別財務諸表（貸借対照表、損益計算書）
- 連結業績推移（6期分）
- 子会社単体業績の推移

個別貸借対照表

資産の部

	12年9月期	13年9月期 第2四半期	増減
流動資産	1,993,193	2,825,379	832,185
現金及び預金	557,319	398,305	△ 159,014
売掛金	6,090	5,481	△ 608
営業投資有価証券	846,977	1,789,224	942,246
営業貸付金	2,496,441	2,478,797	△ 17,644
短期貸付金	67,527	22,353	△ 45,174
その他	46,964	62,681	15,717
貸倒引当金	△ 2,028,127	△ 1,931,465	96,662
固定資産	2,487,118	1,140,164	△ 1,346,954
有形固定資産	137,500	128,212	△ 9,287
無形固定資産	5,838	3,987	△ 1,851
投資その他の資産	2,343,780	1,007,964	△ 1,335,815
資産合計	4,480,312	3,965,544	△ 514,768

(単位: 千円)

負債の部

	12年9月期	13年9月期 第2四半期	増減
流動負債	1,731,948	708,930	△ 1,023,017
短期借入金	1,219,684	180,400	△ 1,039,284
未払金	28,636	33,453	4,816
預り金	454,880	455,672	791
その他	28,746	39,405	10,659
固定負債	74,716	931,118	856,401
長期借入金	—	841,684	841,684
退職給付引当金	28,394	56,439	28,045
その他	46,322	32,993	△ 13,328
負債合計	1,806,665	1,640,048	△ 166,616

純資産の部

株主資本	2,655,642	2,324,142	△ 331,499
資本金	2,312,517	2,312,517	0
資本剰余金	14	14	0
利益剰余金	343,109	11,609	△ 331,499
評価・換算差額等	—	△ 345	△ 345
新株予約権	18,005	1,699	△ 16,306
純資産合計	2,673,647	2,325,495	△ 348,152
負債純資産合計	4,480,312	3,965,544	△ 514,768

個別損益計算書

(単位: 千円)

	2012年9月期 第2四半期累計	2013年9月期 第2四半期累計	増減
売上高	742,935	240,180	△ 502,755
売上原価	396,220	3,861	△ 392,359
売上総利益	346,715	236,318	△ 110,396
販売費及び一般管理費	348,259	366,655	18,396
営業損失(△)	△ 1,543	△ 130,336	△ 128,792
営業外収益	9,765	6,588	△ 3,176
営業外費用	1,161	1,813	651
経常利益又は経常損失(△)	7,059	△ 125,561	△ 132,621
特別利益	866	25,754	24,888
特別損失	335,362	119,782	△ 215,579
税引前四半期純損失(△)	△ 327,435	△ 219,589	107,846
法人税等	612	△ 9,013	△ 9,625
四半期純損失(△)	△ 328,047	△ 210,575	117,472

連結業績の推移

決算年月		2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期	2012年 9月期	2013年9月期 第2四半期
売上高	(百万円)	14,165	10,385	3,465	6,988	2,038	608
売上総利益	(百万円)	8,314	△ 7,326	935	3,509	908	535
経常利益又は経常損失(△)	(百万円)	△ 9,114	△ 21,197	△ 2,604	1,220	△ 915	△ 176
当期純利益又は当期純損失(△)	(百万円)	△ 7,160	△ 12,091	△ 2,172	1,404	△ 1,274	△ 64
純資産額	(百万円)	17,426	5,447	3,164	4,870	3,632	2,444
総資産額	(百万円)	79,021	15,766	7,352	7,682	6,417	4,929
1株当たり純資産額	(円)	13,911.77	3,851.31	2,024.72	3,152.33	1,981.69	2,006.61
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額(△)	(円)	△ 5,937.48	△ 10,008.43	△ 1,798.88	1,168.69	△ 1,069.83	△ 54.42
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	(円)	—	—	—	1,168.05	—	—
自己資本比率	(%)	21.3	29.5	33.3	48.9	36.8	49.0
自己資本利益率	(%)	△ 34.2	△ 112.7	△ 61.2	45.3	△ 41.7	—
株価収益率	(倍)	—	—	—	2.57	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	13,155	8,333	626	1,953	959	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 12,099	7,687	△ 2,281	△ 631	80	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 6,743	△ 19,674	△ 3,376	△ 413	△ 233	—
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	9,500	5,811	829	1,711	2,522	—
従業員数(連結) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	112(7)	117(16)	72(13)	70(17)	60(19)	54(15)
従業員数(単体) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	83(5)	50(5)	40(2)	15(2)	20(3)	29(4)

子会社単体業績の推移

単位：百万円

フィンテック グローバル証券	2011年9月期			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q (注)
売上高	309	138	448	119	45	165	15
売上総利益	306	138	445	119	45	165	15
経常利益	150	△56	93	△42	△66	△109	△17

(注) 2013年3月1日付の全株式譲渡により、第2四半期首より連結除外

FGIキャピタル・ パートナーズ	2011年9月期 (2011年5月～9月) (注)			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	110			70	19	90	22
売上総利益	110			70	19	90	22
経常利益	△32			△118	△38	△156	△35

(注) 2011年5月より連結。2013年9月期第2四半期まで連結業績に取込

ヘルス	2011年9月期			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	244	274	518	253	302	555	248
売上総利益	190	232	423	212	261	474	207
経常利益	2	51	53	25	58	83	2

フィンテック アセット マネジメント	2011年9月期			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	178	166	344	54	82	136	118
売上総利益	178	119	297	54	81	135	117
経常利益	19	△27	△8	△16	△4	△21	36

パブリック・ マネジメント・ コンサルティング	2011年9月期			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	122	85	208	118	89	208	78
売上総利益	57	21	79	27	24	51	33
経常利益	1	△46	△44	△53	△53	△107	△4

Crane Reinsurance	2011年9月期			2012年9月期			2013年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	618	789	1,408	—	—	—	—
売上総利益	134	18	153	7	△396	△388	9
経常利益	125	△15	110	8	△428	△420	△19

免責条項

本資料は、当社およびFGIグループの2013年9月期第2四半期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、有価証券にかかる売買、金融商品取引に係る契約等いかなる商品の勧誘をするものではありません。

本資料に記載されている、各種資料・文書には、当社またはFGIグループに関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外の事実を記載しているものが含まれていることがあります。これらの歴史的事実以外の事実(以下、「将来情報」ということがあります)の記載は、当社またはFGIグループが入手した情報に基づく、当該資料・文書の日付(または当該資料・文書に別途明示された日付)時点における予測、期待、想定、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・目標設定等を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的に不正確であり、将来実現しないという可能性があります。その原因となりうるリスクや要因は多数あります。将来情報は、将来発生する事象、リスク、不確実性を内包する要因を含んでおり、そうした前提は、当社またはFGIグループの実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。かかる要因には、日本国、米国、アジアあるいはその他の国・地域における経済状況の悪化、不動産価値または株価の下落、FGIグループの貸出先の産業分野における企業破綻の増加やその他問題の発生、当社の経営統合およびコスト削減期待の実現の困難化または遅延、競争の激化、FGIグループの業務に関わる法令規則の改正、FGIグループにとって不利益となる日本国経済その他の政策の変更が含まれます。

なお、将来情報に関する記述を含む資料・文書が本資料に記載されている間においても、当該将来情報は上記のとおり当該資料・文書の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

